

# 令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 総務事務センター

担当名: 財務・旅費・文書管理システム

内線: 2378

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B12	A Iによる総務事務センター業務高度化事業費		一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	総務事務集中管理費		
事業期間	平成30年度～	根拠法令	なし		宣言項目				
1 事業概要					5 事業説明				
<p>業務システム（文書管理システム、財務会計システム、旅費システム）及び総務事務システムは県の業務の基幹のシステムである。 当該システムを効率的かつ高度に運用するためA I等の技術を活用する。</p> <p>契約差金による減額                      (1) A Iによる総務事務センター業務高度化事業費                          △2,455千円</p>					<p>(1) 事業内容                      実証試験システムの運用 8,901千円</p> <p>ア 問合せ自動応答システムの運用 5,532千円                      イ QAデータメンテナンス 3,369千円</p> <p>(2) 事業計画                      ア A Iシステム運用と併せて実施効果を検証                      イ 庁内各課に対してA Iの効果的な管理・育成手法を支援</p> <p>(3) 事業効果                      職員の利便性の向上と業務の効率化・高度化及びA Iの導入及び活用ノウハウの取得</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況                      A Iによるワンストップ行政案内サービスの実現（情報システム課のA I事業との連携）</p> <p>(5) 補正予算の概要                      問合せ自動応答システムの運用及びQAデータメンテナンスの契約差金による減額</p>				
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） (区分) 包括算定経費（細目）企画費 (細節) 情報管理等費 (積算内容) 電子計算機による情報処理、運用等									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,455						△2,455	6,446	
現計額	8,901						8,901		